

**地域福祉に関する  
民生委員・児童委員アンケート調査  
報告書**

**令和5年8月**

# 目 次

## I 調査概要

1. 調査目的 .....	1
2. 調査対象者 .....	1
3. 調査方法と調査時期 .....	1
4. 回収結果.....	1
5. 報告書を見る際の留意点 .....	2

## II 調査回答集計

問1 地域の状況について .....	2
問2 福祉ニーズ等の状況について .....	5
問3 地域の福祉等に関する活動の状況について .....	7
問4 活動や組織運営で困っていることについて .....	9
問5 地域福祉活動について .....	10
問6 民生委員児童委員の活動について .....	16

# 第 1 章 調査概要

---

## 1. 調査目的

平成 31 年 3 月に市地域福祉計画・地域福祉活動計画（以下「本計画」とする。）を策定いたしました。その後の新型コロナウイルス感染症の影響による社会変化、複雑・複合化する地域の福祉課題等に対応するため、今般本計画の改正を予定しています。本計画の改正に伴い、民生委員・児童委員の皆様ボランティア活動や地域の福祉活動に関する考え方を伺い、本計画改定に反映させることを目的としてアンケート調査を実施しました。

## 2. 調査対象者

市内民生委員・児童委員 240 名（令和 5 年 1 月 25 日現在）

## 3. 調査方法と調査時期

調査方法：直接配布、直接回収又はオンライン回答による調査

調査時期：令和 5 年 1 月～2 月

## 4. 回収結果

75.4%（181 人／240 人）

民児協名	配布数	回答数	回答率
第 1 地区	35	26	74.3%
第 2 地区	44	34	77.3%
第 3 地区	28	24	85.7%
前渡地区	23	17	73.9%
佐野地区	31	24	77.4%
湊第 1 地区	35	21	60.0%
湊第 2 地区	21	12	57.1%
田彦地区	23	15	65.2%
未回答	0	8	-
合計	240	181	75.4%

## 5. 報告書を見る際の留意点

- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100.0%にならない場合があります。
- 図表中の「N」とは、その設問の回答者総数を表しています。図表中にN=の記載がないものは、N=181となります。
- 図表中の「未回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- 平成29年11月（5年前）にも同様の調査を行っています。過去の調査と比較して差異が見られたものについては、その内容を記述しています。

## 第2章 調査回答

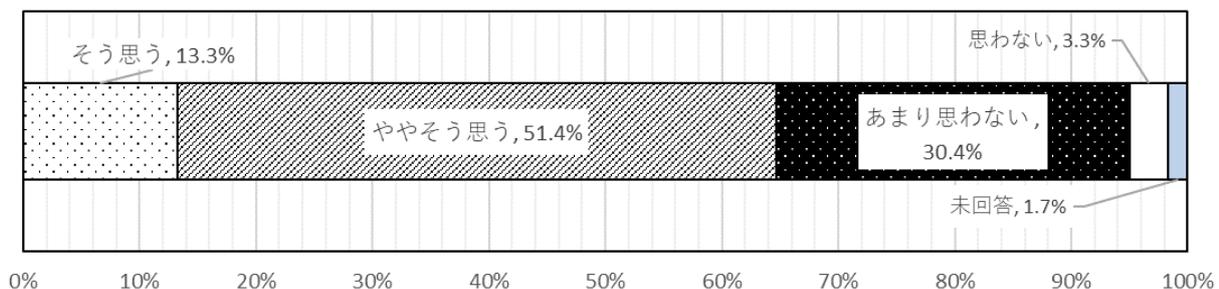
### 1 あなたの担当する地域の状況について、どのように感じていますか。

問1 住民のつながりや支えあいの状況について、皆さんの所属する地域では住民どうしのつながりが強いと思いますか。（あてはまるものを1つ）

住民どうしのつながりが強いと思うかについては、「そう思う」が13.3%、「ややそう思う」が51.4%と、どちらかと言えば思う方が64.7%と約6割強となっており、「あまり思わない」が30.4%、「思わない」が3.3%となっています。

5年前の調査結果と比較すると、どちらかと言えば「思う」方が6.5ポイント減となっています。

地区別では、湊第2地区で「そう思う」が一番多く、それ以外の地域では、「ややそう思う」が一番多くなっています。



#### ■地区別

R5	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		8	26	34	24	17	24	21	12	15	181
そう思う	0.0%	19.2%	5.9%	12.5%	5.9%	12.5%	14.3%	41.7%	13.3%	13.3%	
ややそう思う	75.0%	46.2%	50.0%	45.8%	52.9%	54.2%	52.4%	25.0%	73.3%	51.4%	
あまり思わない	25.0%	30.8%	29.4%	37.5%	41.2%	33.3%	23.8%	33.3%	13.3%	30.4%	
思わない	0.0%	3.8%	8.8%	4.2%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	3.3%	
未回答	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	1.7%	

## ■5年前との比較

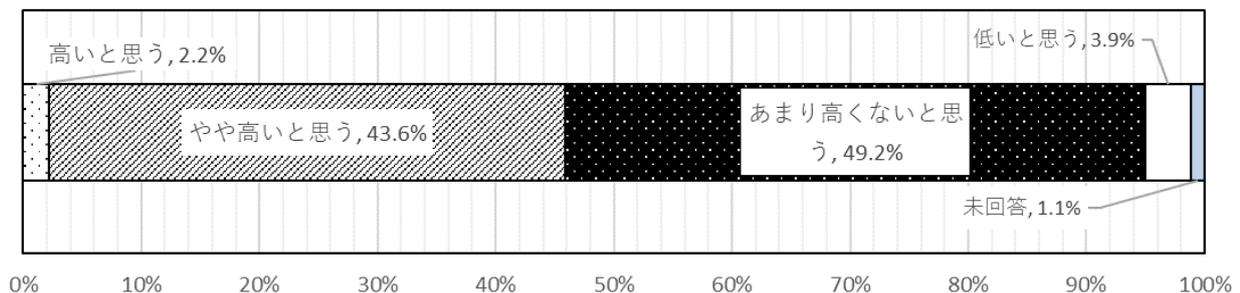
5年前との比較	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		8	-6	0	6	-9	-5	-13	-7	-5	-31
そう思う		0%pt	0.4%pt	-14.7%pt	6.9%pt	-5.6%pt	2.2%pt	5.5%pt	-0.4%pt	13.3%pt	-1.3%pt
ややそう思う		75%pt	-3.8%pt	-2.9%pt	-26.4%pt	-8.6%pt	-4.4%pt	-12.3%pt	-22.4%pt	28.3%pt	-5.2%pt
あまり思わない		25%pt	5.8%pt	5.9%pt	15.3%pt	14.3%pt	5.7%pt	-2.7%pt	28.0%pt	-31.7%pt	4.9%pt
思わない		0%pt	-2.5%pt	5.9%pt	4.2%pt	0.0%pt	-3.4%pt	4.8%pt	0.0%pt	-10.0%pt	0.5%pt
未回答		0%pt	0.0%pt	5.9%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.0%pt	4.8%pt	-5.3%pt	0.0%pt	1.2%pt

## 問2 地域福祉活動（高齢者の見守りや子育て支援など）について住民の関心が高いと思いますか。（あてはまるものを1つ）

住民の関心が高いと思うかについては、「高いと思う」が2.2%、「やや高いと思う」が43.6%、「あまり高くないと思う」が49.2%、「低いと思う」が3.9%となっており、高いと思う方がやや低い結果となっています。

地区別では、第1・田彦地区が「やや高いと思う」が一番多く、その他の地区が「あまり高くないと思う」が一番多くなっています。

5年間前の調査結果と比較すると、どちらかという「高い」と思う方の割合が減少する傾向となっています。



## ■地区別

R5	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		8	26	34	24	17	24	21	12	15	181
高いと思う		0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	4.8%	0.0%	0.0%	2.2%
やや高いと思う		62.5%	46.2%	38.2%	33.3%	47.1%	37.5%	33.3%	41.7%	80.0%	43.6%
あまり高くないと思う		37.5%	38.5%	52.9%	58.3%	52.9%	58.3%	52.4%	58.3%	20.0%	49.2%
低いと思う		0.0%	7.7%	5.9%	4.2%	0.0%	0.0%	9.5%	0.0%	0.0%	3.9%
未回答		0.0%	0.0%	2.9%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%

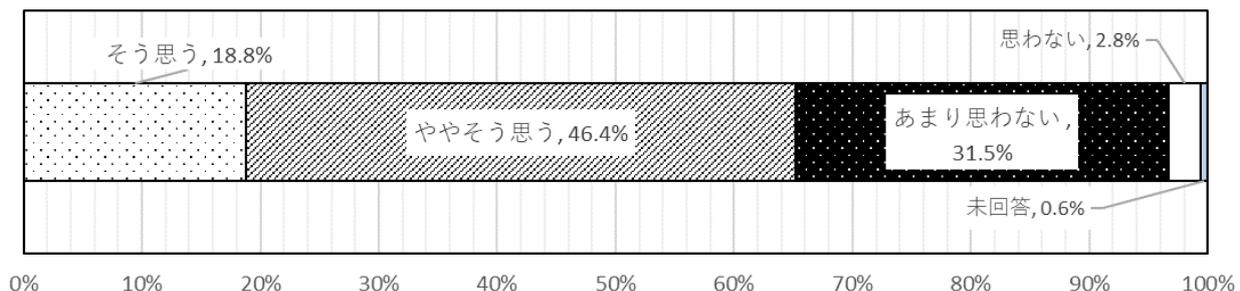
## ■5年前との比較

5年前との比較	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		8	-6	0	6	-9	-5	-13	-7	-5	-31
高いと思う		0.0%pt	-4.8%pt	-14.7%pt	0.0%pt	-3.8%pt	0.8%pt	1.9%pt	-10.5%pt	-5.0%pt	-4.9%pt
やや高いと思う		62.5%pt	2.4%pt	8.8%pt	-5.6%pt	-6.7%pt	-3.9%pt	-4.9%pt	-21.5%pt	50.0%pt	2.1%pt
あまり高くないと思う		37.5%pt	1.0%pt	2.9%pt	2.7%pt	10.6%pt	13.5%pt	-0.5%pt	32.0%pt	-40.0%pt	3.0%pt
低いと思う		0.0%pt	1.4%pt	0.0%pt	4.2%pt	0.0%pt	-10.3%pt	3.6%pt	0.0%pt	-5.0%pt	-0.8%pt
未回答		0.0%pt	0.0%pt	2.9%pt	-1.4%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.6%pt

## 問3 民生委員と他の団体（例：自治会、高齢者クラブ、NPO、ボランティア団体など）との連携が進んでいると思いますか。（あてはまるものを1つ）

他の団体との連携が進んでいると思うかについては、「そう思う」が18.8%、「ややそう思う」が46.4%、「あまり思わない」が31.5%、「思わない」が2.8%となっており、進んでいると思う方が65.2%となっています。5年前の調査結果と比較すると、進んでいると思う方が+16.6ポイントであり、連携が進んでいる状況です。

地区別では、第2地区が「あまり思わない」が一番多く、その他の地域では「ややそう思う」が一番多くなっています。



## ■地区別

R5	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		8	26	34	24	17	24	21	12	15	181
そう思う		12.5%	7.7%	23.5%	16.7%	17.6%	20.8%	19.0%	33.3%	20.0%	18.8%
ややそう思う		75.0%	50.0%	23.5%	50.0%	58.8%	37.5%	42.9%	66.7%	60.0%	46.4%
あまり思わない		12.5%	38.5%	47.1%	33.3%	23.5%	41.7%	23.8%	0.0%	20.0%	31.5%
思わない		0.0%	3.8%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	2.8%
未回答		0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%

## ■5年前との比較

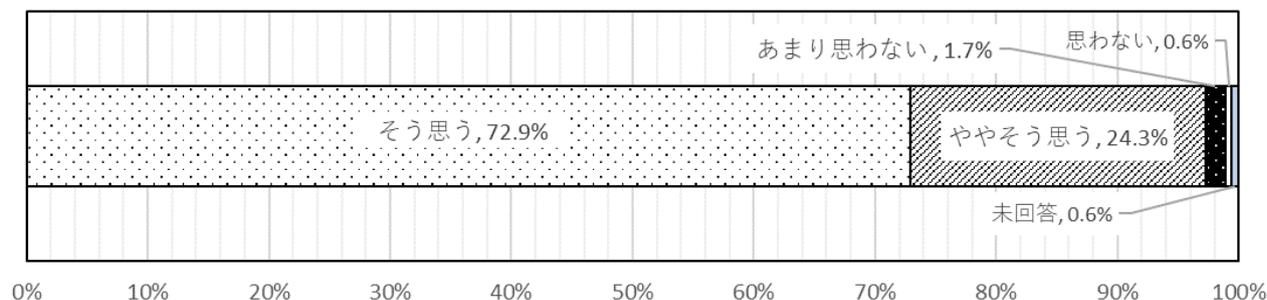
5年前との比較	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		8	-6	0	6	-9	-5	-13	-7	-5	-31
そう思う		12.5%pt	4.6%pt	5.9%pt	-5.5%pt	-13.2%pt	7.0%pt	16.1%pt	17.5%pt	10.0%pt	5.1%pt
ややそう思う		75.0%pt	25.0%pt	-3.0%pt	0.0%pt	20.3%pt	-10.8%pt	25.3%pt	8.8%pt	25.0%pt	11.5%pt
あまり思わない		12.5%pt	-27.1%pt	0.0%pt	5.5%pt	-7.3%pt	7.2%pt	-38.0%pt	-21.1%pt	-25.0%pt	-12.8%pt
思わない		0.0%pt	-2.5%pt	-5.9%pt	0.0%pt	0.0%pt	-3.4%pt	-3.3%pt	0.0%pt	-10.0%pt	-3.8%pt
未回答		0.0%pt	0.0%pt	2.9%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.0%pt	-5.3%pt	0.0%pt	0.1%pt

## 2 福祉ニーズ等の状況について、どのように感じていますか。

### 問4 担当地区内の高齢化が進んでいると感じますか。(あてはまるものを1つ)

高齢化が進んでいると感じるかについては、「そう思う」が72.9%、「ややそう思う」が24.3%と、どちらかと言えば思う方が96.2%と大多数になっており、「あまり思わない」が1.7%となっています。

地区別では、全地区において「そう思う」が一番多くなっています。(湊第2地区は、「ややそう思う」と同数。)



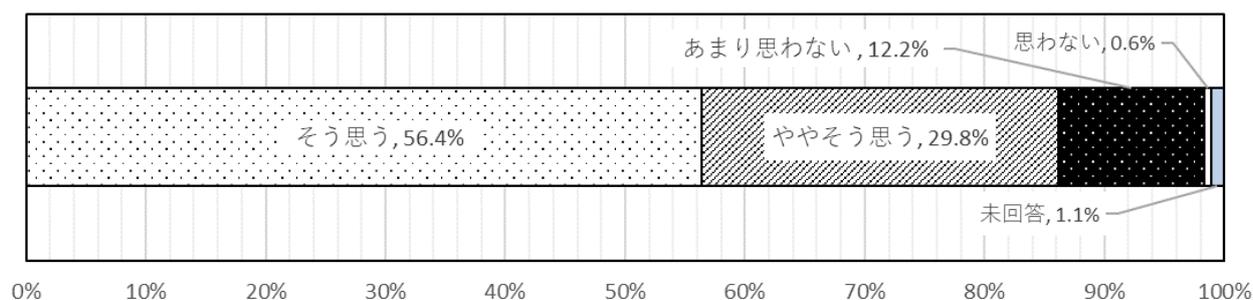
#### ■地区別

R5	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		8	26	34	24	17	24	21	12	15	181
そう思う		100.0%	57.7%	85.3%	91.7%	94.1%	50.0%	76.2%	50.0%	53.3%	72.9%
ややそう思う		0.0%	34.6%	11.8%	8.3%	5.9%	41.7%	23.8%	50.0%	46.7%	24.3%
あまり思わない		0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%
思わない		0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
未回答		0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%

### 問5 担当地区内の少子化が進んでいると感じますか。(あてはまるものを1つ)

少子化が進んでいると感じるかについては、「そう思う」が56.4%、「ややそう思う」が29.8%と、どちらかと言えば思う方が86.2%と約8割強となっており、「あまり思わない」が12.2%、「思わない」が0.6%となっています。

地区別では、佐野地区のみ「ややそう思う」が一番多く、その他の地区は「そう思う」が一番多くなっています。



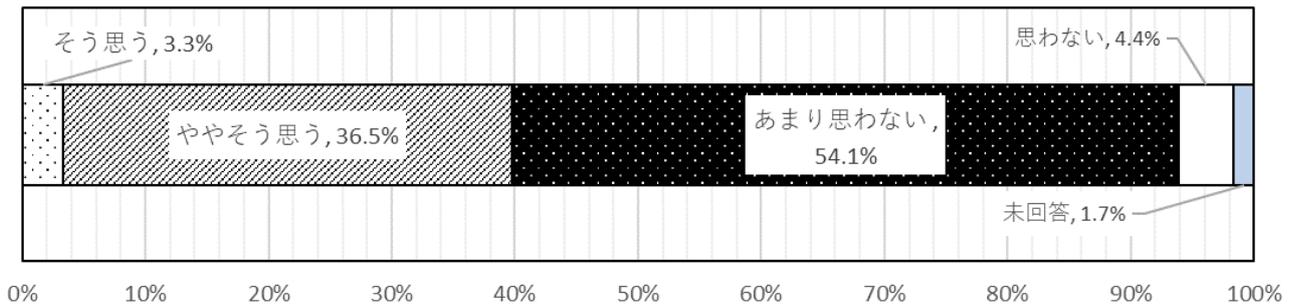
■地区別

R5	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		8	26	34	24	17	24	21	12	15	181
そう思う		50.0%	53.8%	61.8%	50.0%	58.8%	33.3%	71.4%	83.3%	53.3%	56.4%
ややそう思う		25.0%	19.2%	26.5%	33.3%	35.3%	45.8%	28.6%	16.7%	33.3%	29.8%
あまり思わない		25.0%	23.1%	8.8%	16.7%	5.9%	16.7%	0.0%	0.0%	13.3%	12.2%
思わない		0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
未回答		0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%

問6 担当地区内で生活が苦しい人が増えたと感じますか。(あてはまるものを1つ)

生活が苦しい人が増えたと感じるかについては、「そう思う」が3.3%、「ややそう思う」が36.5%、「あまり思わない」が54.1%、「思わない」が4.4%と、どちらかと言えば思わない方が58.5%と約6割弱となっています。

地区別では、前渡地区、湊第1地区、田彦地区において「ややそう思う」が一番多く、それ以外の地区で「あまり思わない」が一番多くなっています。



■地区別

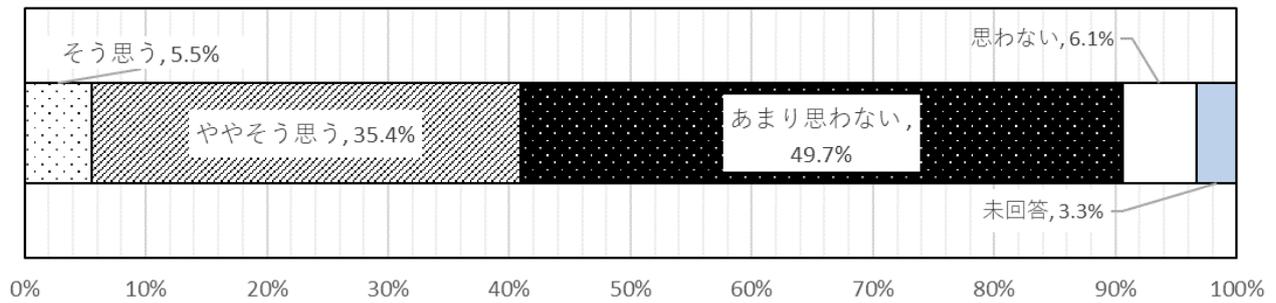
R5	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		8	26	34	24	17	24	21	12	15	181
そう思う		0.0%	3.8%	5.9%	4.2%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%
ややそう思う		37.5%	34.6%	20.6%	37.5%	47.1%	33.3%	47.6%	41.7%	46.7%	36.5%
あまり思わない		62.5%	57.7%	61.8%	50.0%	35.3%	62.5%	47.6%	58.3%	46.7%	54.1%
思わない		0.0%	3.8%	8.8%	8.3%	5.9%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	4.4%
未回答		0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	6.7%	1.7%

問7 担当地区内で地域から孤立した人やひきこもりの人が増えたと思いますか。

(あてはまるものを1つ)

地域から孤立した人やひきこもりの人が増えたと思うかについては、「そう思う」が5.5%、「ややそう思う」が35.4%、「あまり思わない」が49.7%、「思わない」が6.1%と、どちらかと言えば思わない方が55.8%と約6割弱となっています。

地区別では、第3・前渡地区が「ややそう思う」が一番多く、その他の地区は「あまり思わない」が一番多くなっています。



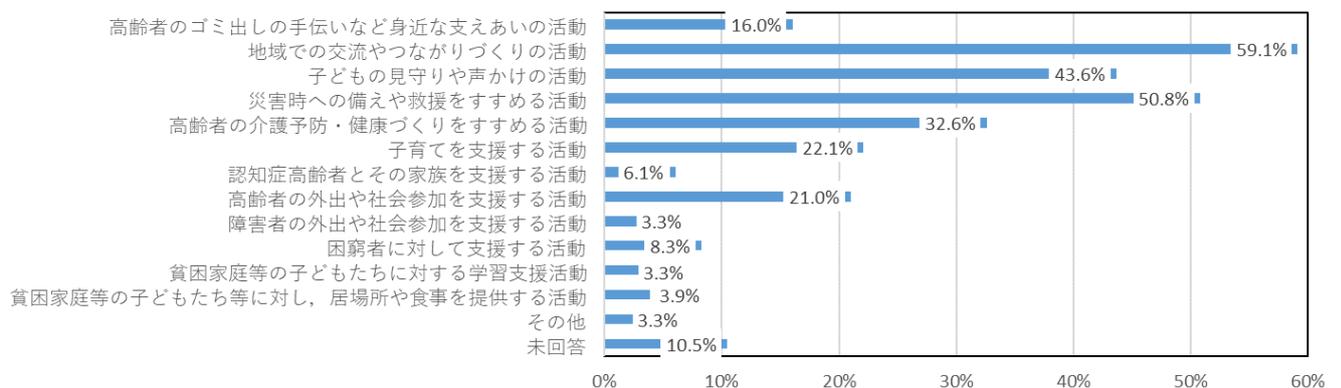
### ■地区別

R5	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		8	26	34	24	17	24	21	12	15	181
そう思う		0.0%	3.8%	0.0%	12.5%	17.6%	0.0%	4.8%	8.3%	6.7%	5.5%
ややそう思う		12.5%	34.6%	44.1%	41.7%	41.2%	29.2%	42.9%	33.3%	13.3%	35.4%
あまり思わない		87.5%	50.0%	47.1%	37.5%	29.4%	54.2%	47.6%	58.3%	66.7%	49.7%
思わない		0.0%	7.7%	5.9%	4.2%	11.8%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%
未回答		0.0%	3.8%	2.9%	4.2%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	13.3%	3.3%

### 3 あなたの担当地区（自治会）の地域の福祉等に関する活動の状況についてお伺いします。

問8 地域の福祉等に関する次のような活動を行っていますか。ただし、市から補助金等が出ている事業については含みませんが、コミュニティ活動などの団体活動に民生委員として参加している場合は含みます。（あてはまるものすべてに○）

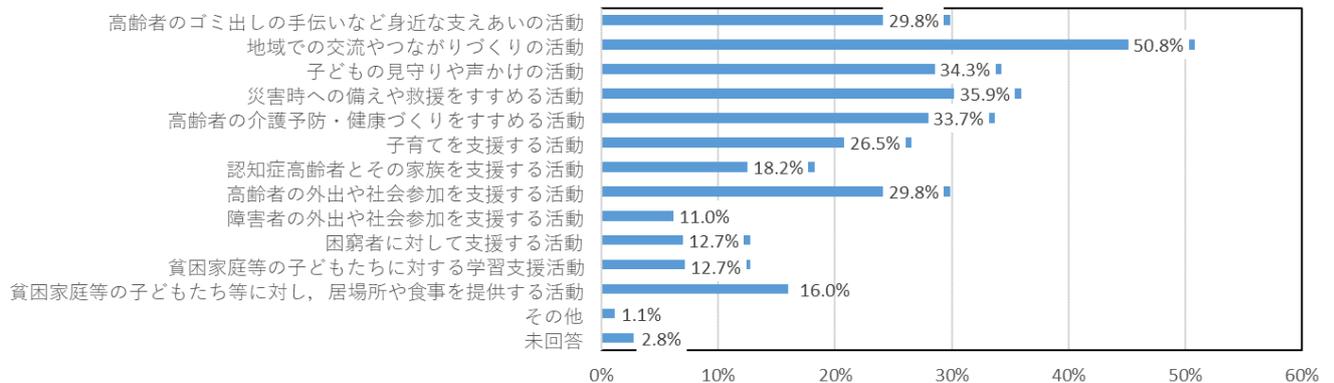
地域で取り組んでいる活動については、「地域での交流やつながりづくりの活動」が59.1%、「災害時の備えや救援をすすめる活動」が50.8%、「子どもの見守りや声かけの活動」が43.6%となっています。



「その他」の意見：親と乳幼児が一緒に過ごす時間をコミセンにて実施している、常にコミュニケーションをとっています、分譲住宅地・新居者・自治会加入のすすめ・自治会での説明が要望、お一人暮らし・要支援者見回り

### 問9 今後、民生委員として取り組みたい活動はありますか。(あてはまるものすべてに○)

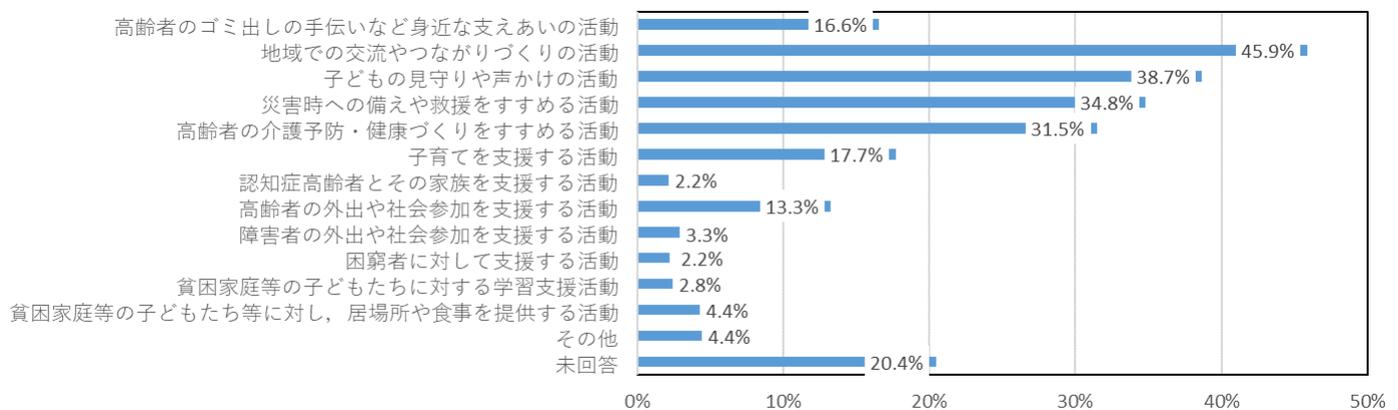
今後取り組みたい活動については、「地域での交流やつながりづくりの活動」が50.8%、「災害時への備えや救援をすすめる活動」が35.9%、「子どもの見守りや声かけの活動」が34.3%「高齢者の介護予防・健康づくりをすすめる活動」が33.7%、となっています。



「その他」の意見：現状の取り組みを頑張りたい

### 問10 担当地区の範囲内で、民生委員以外の団体や個人が取り組んでいる活動はありますか。(あてはまるものすべてに○)

民生委員以外が取り組んでいる活動については、「地域での交流やつながりづくりの活動」が45.9%、「子どもの見守りや声かけの活動」が38.7%、「災害時への備えや救援をすすめる活動」が34.8%、「高齢者の介護予防・健康づくりをすすめる活動」が31.5%となっています。



「その他」の意見：自治会主催の防犯パトロールに1回/月参加，活動があるかどうかわからない，地域の道路清掃

### ■問8～10比較（全体回答）

地域の福祉等の活動の状況について、問8（現在取り組んでいる活動）、問9（今後取り組みたい活動）、問10（民生委員以外が取り組んでいる活動）を比較してみると、すべての設問で「地域での交流やつながりづくりの活動」の割合が一番多くなっています。

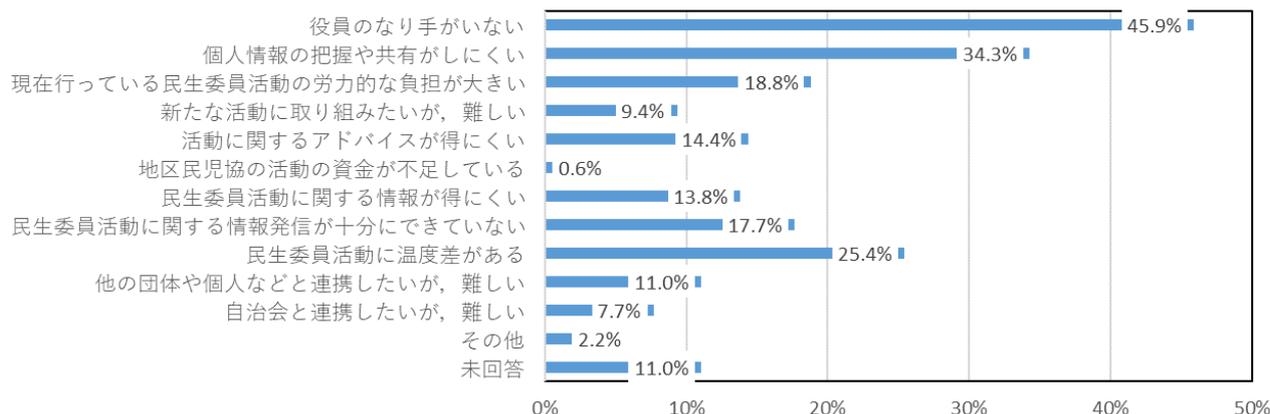
また、問8と問9、10の割合の比較は下記のとおりです。

	問8	問9		問10	
	現在取り組んでいる活動	今後取り組みたい活動	(現在比)	民生委員以外が取り組んでいる活動	(現在比)
高齢者のゴミ出しの手伝いなど身近な支えあいの活動	16.0%	29.8%	13.8%pt	16.6%	0.6%pt
地域での交流やつながりづくりの活動	59.1%	50.8%	-8.3%pt	45.9%	-13.3%pt
子どもの見守りや声かけの活動	43.6%	34.3%	-9.4%pt	38.7%	-5.0%pt
災害時への備えや救援をすすめる活動	50.8%	35.9%	-14.9%pt	34.8%	-16.0%pt
高齢者の介護予防・健康づくりをすすめる活動	32.6%	33.7%	1.1%pt	31.5%	-1.1%pt
子育てを支援する活動	22.1%	26.5%	4.4%pt	17.7%	-4.4%pt
認知症高齢者とその家族を支援する活動	6.1%	18.2%	12.2%pt	2.2%	-3.9%pt
高齢者の外出や社会参加を支援する活動	21.0%	29.8%	8.8%pt	13.3%	-7.7%pt
障害者の外出や社会参加を支援する活動	3.3%	11.0%	7.7%pt	3.3%	0.0%pt
困窮者に対して支援する活動	8.3%	12.7%	4.4%pt	2.2%	-6.1%pt
貧困家庭等の子どもたちに対する学習支援活動	3.3%	12.7%	9.4%pt	2.8%	-0.6%pt
貧困家庭等の子どもたち等に対し、居場所や食事を提供する活動	3.9%	16.0%	12.2%pt	4.4%	0.6%pt
その他	3.3%	1.1%	-2.2%pt	4.4%	1.1%pt
未回答	10.5%	2.8%	-7.7%pt	20.4%	9.9%pt

#### 4 民生委員の活動や地区民児協の組織運営で困っていることについてお伺いします。

##### 問11 活動や組織運営で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

組織運営で困っていることについては、「役員のなり手がいない」が45.9%、「個人情報の把握や共有がしにくい」が34.3%、「民生委員活動に温度差がある」が25.4%となっています。

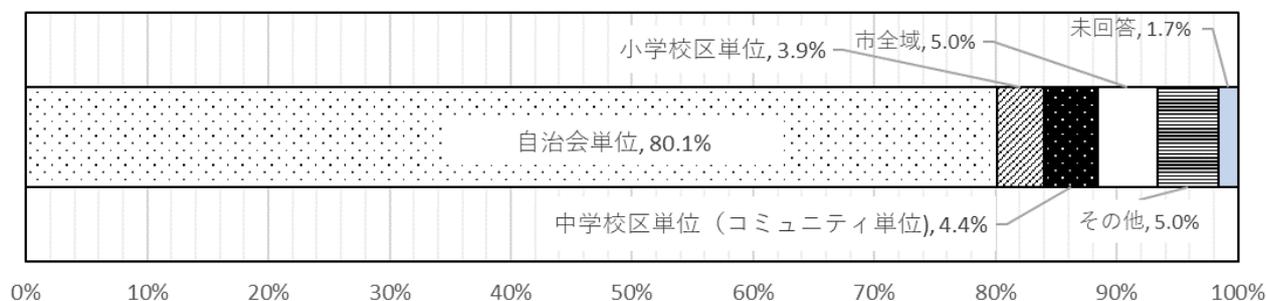


「その他」の意見：新任のため組織運営で困っていることを把握できていない、民生委員の活動と仕事の両立、特に困っているとは感じていない。

## 5 地域福祉活動についてお伺いします。

問 1 2 高齢者の見守りについては、どの範囲で行うことが有効であると考えますか。  
(あてはまるものを1つ)

高齢者の見守りの範囲については、「自治会単位」が 80.1%、「小学校区単位」が 3.9%、「市全域」が 5.0%、「中学校区単位（コミュニティ単位）」が 4.4%、「その他」が 5.0%となっています。  
地区別では、すべての地区で「自治会単位」が一番多くなっています。



「その他」の意見：近隣 20 戸程、近隣の住民の協力、近所同士、できるだけ小さな組単位の方が良い、自治会に加入していない高齢者、ひとり暮らしに該当しない高齢者をどのようにして見守るかが課題、今の民生委員のテリトリーで

## ■地区別

R5	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
	8	26	34	24	17	24	21	12	15	181	
自治会単位	87.5%	76.9%	67.6%	79.2%	76.5%	87.5%	95.2%	83.3%	80.0%	80.1%	
小学校区単位	0.0%	3.8%	14.7%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	
中学校区単位（コミュニティ単位）	12.5%	3.8%	0.0%	8.3%	5.9%	4.2%	4.8%	0.0%	6.7%	4.4%	
市全域	0.0%	7.7%	11.8%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	8.3%	6.7%	5.0%	
その他	0.0%	7.7%	5.9%	12.5%	5.9%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	
未回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	8.3%	6.7%	1.7%	

## ■5年間前との比較

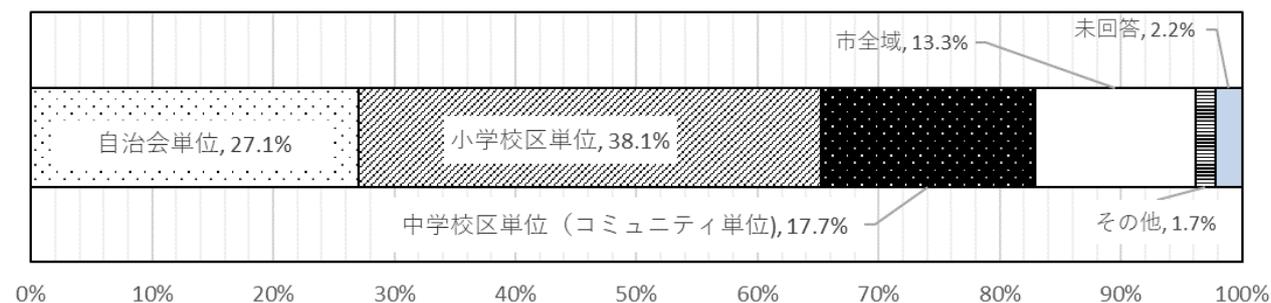
5年前との比較	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
	8	-6	0	6	-9	-5	-13	-7	-5	-31	
自治会単位	87.5%pt	-7.5%pt	-11.8%pt	-15.2%pt	-15.8%pt	-9.1%pt	12.8%pt	-0.9%pt	-10.0%pt	-7.2%pt	
小学校区単位	0.0%pt	-2.5%pt	8.8%pt	-5.6%pt	2.1%pt	0.0%pt	-8.8%pt	0.0%pt	-5.0%pt	-0.8%pt	
中学校区単位（コミュニティ単位）	12.5%pt	3.8%pt	0.0%pt	8.3%pt	5.9%pt	4.2%pt	1.9%pt	-5.3%pt	1.7%pt	3.0%pt	
市全域	0.0%pt	1.4%pt	3.0%pt	0.0%pt	2.1%pt	-3.4%pt	-2.9%pt	8.3%pt	6.7%pt	1.2%pt	
その他	0.0%pt	7.7%pt	3.0%pt	12.5%pt	5.9%pt	4.2%pt	0.0%pt	-10.5%pt	0.0%pt	3.6%pt	
未回答	0.0%pt	-3.1%pt	-2.9%pt	0.0%pt	0.0%pt	4.2%pt	-2.9%pt	8.3%pt	6.7%pt	0.3%pt	

問13 子育て支援については、どの範囲で行うことが有効であると考えますか。

（あてはまるものを1つ）

子育て支援の範囲については、「小学校区単位」が38.1%、「自治会単位」が27.1%、「中学校区単位（コミュニティ単位）」が17.7%、「市全域」が13.3%、「その他」が1.7%となっています。

地区別では、湊第2地区が「自治会単位」、田彦地区が「中学校区単位（コミュニティ単位）」、その他の地区では、「小学校区単位」が一番多くなっています。



「その他」の意見：人が多くなり子育て支援は他の団体等で、できるだけ小単位で…

■地区別

R5	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
	8	26	34	24	17	24	21	12	15	181	
自治会単位	12.5%	38.5%	26.5%	37.5%	5.9%	20.8%	28.6%	41.7%	20.0%	27.1%	
小学校区単位	37.5%	38.5%	35.3%	41.7%	41.2%	37.5%	57.1%	16.7%	26.7%	38.1%	
中学校区単位（コミュニティ単位）	37.5%	7.7%	14.7%	16.7%	17.6%	16.7%	9.5%	16.7%	46.7%	17.7%	
市全域	12.5%	11.5%	17.6%	4.2%	23.5%	16.7%	4.8%	25.0%	6.7%	13.3%	
その他	0.0%	3.8%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	
未回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	

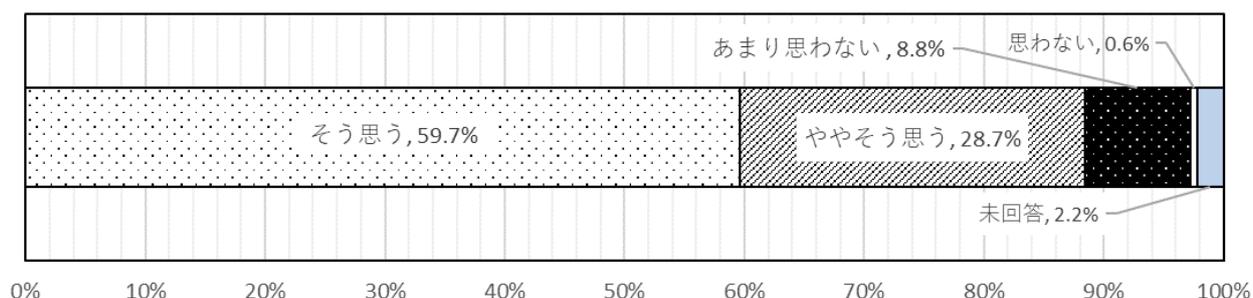
■5年前との比較

5年前との比較	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
	8	-6	0	6	-9	-5	-13	-7	-5	-31	
自治会単位	12.5%pt	7.2%pt	0.0%pt	-12.5%pt	-28.7%pt	-17.1%pt	-6.7%pt	4.9%pt	-10.0%pt	-7.3%pt	
小学校区単位	37.5%pt	-24.0%pt	-5.9%pt	13.9%pt	2.7%pt	9.9%pt	24.7%pt	-25.4%pt	-18.3%pt	-2.0%pt	
中学校区単位（コミュニティ単位）	37.5%pt	4.6%pt	-5.9%pt	-5.5%pt	6.1%pt	-4.0%pt	-5.2%pt	6.2%pt	31.7%pt	3.1%pt	
市全域	12.5%pt	8.4%pt	8.8%pt	4.2%pt	8.1%pt	2.9%pt	-7.0%pt	19.7%pt	-3.3%pt	4.3%pt	
その他	0.0%pt	3.8%pt	5.9%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.0%pt	-5.3%pt	0.0%pt	1.2%pt	
未回答	0.0%pt	0.0%pt	-2.9%pt	0.0%pt	11.8%pt	8.3%pt	-5.9%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.8%pt	

問14 高齢者の見守りや子育て支援活動などの地域福祉活動については、自治会やコミュニティ、NPOやボランティア、事業者などの団体との連携が必要としますか。（あてはまるものを1つ）

地域福祉活動に他団体との連携が必要と思うかについては、「そう思う」が59.7%、「ややそう思う」が28.7%と、どちらかと言えば思う方が88.4%と約9割弱となっており、「あまり思わない」が8.8%、「思わない」が0.6%となっています。

地区別では、すべての地区で「そう思う」が一番多くなっています。



■地区別

R5	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
	8	26	34	24	17	24	21	12	15	181	
そう思う	62.5%	65.4%	55.9%	62.5%	58.8%	54.2%	57.1%	75.0%	53.3%	59.7%	
ややそう思う	25.0%	23.1%	32.4%	25.0%	35.3%	29.2%	23.8%	16.7%	46.7%	28.7%	
あまり思わない	12.5%	7.7%	8.8%	12.5%	0.0%	12.5%	19.0%	0.0%	0.0%	8.8%	
思わない	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	
未回答	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	5.9%	4.2%	0.0%	8.3%	0.0%	2.2%	

## ■5年前との比較

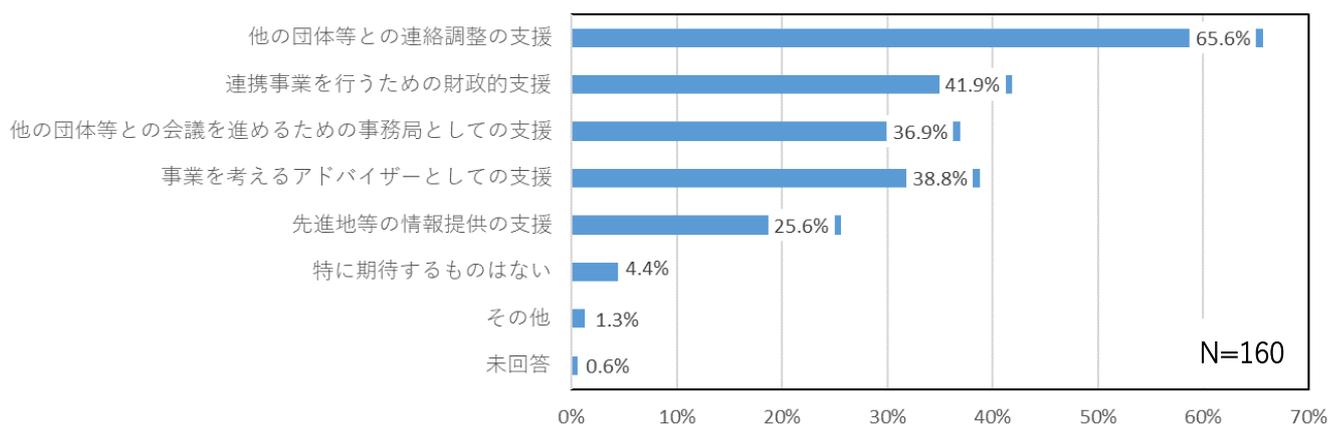
5年前との比較	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		8	-6	0	6	-9	-5	-13	-7	-5	-31
そう思う		62.5%pt	-15.9%pt	-14.7%pt	-4.2%pt	-14.3%pt	-7.9%pt	-16.4%pt	17.1%pt	-16.7%pt	-10.6%pt
ややそう思う		25.0%pt	7.5%pt	17.7%pt	2.8%pt	12.2%pt	1.6%pt	6.2%pt	-20.1%pt	26.7%pt	7.5%pt
あまり思わない		12.5%pt	4.6%pt	2.9%pt	1.4%pt	-3.8%pt	5.6%pt	10.2%pt	0.0%pt	-10.0%pt	2.7%pt
思わない		0.0%pt	3.8%pt	-5.9%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.0%pt	-0.3%pt
未回答		0.0%pt	0.0%pt	0.0%pt	0.0%pt	5.9%pt	0.8%pt	0.0%pt	3.0%pt	0.0%pt	0.8%pt

問15 問14で「1 そう思う 2 ややそう思う」と回答した方にお伺いします。他の自治会や団体等と連携するにあたり、市に期待する支援は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

市に期待する支援としては、「他の団体等との連絡調整の支援」が65.6%、「連携事業を行うための財政的支援」が41.9%、「事業を考えるアドバイザーとしての支援」が38.8%、「他の団体等との会議を進めるための事務局としての支援」が36.9%となっています。

地区別では、すべての地区で「他の団体等との連絡調整の支援」が（第3は「連携事業を行うための財政的支援」も同数）一番多くなっています。

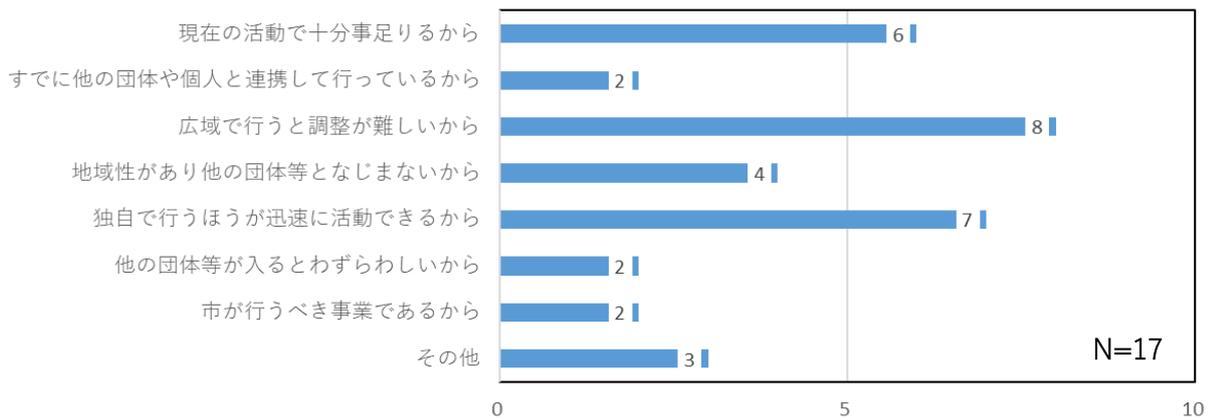


「その他」の意見：必要に応じてフレキシブルに、自治会は会員を対象とした活動にシフトしているため、支援の対象からもれる人がでてくる。もれた人を拾い上げる仕組みが必要です。

問16 問14で「3 あまり思わない 4 思わない」と回答した方にお伺いします。その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

連携が必要と思わない理由としては、「広域で行うと調整が難しいから」が8件、「独自で行うほうが迅速に活動できるから」が7件、「現在の活動で十分事足りるから」が6件となっています。

(N数まとめ)



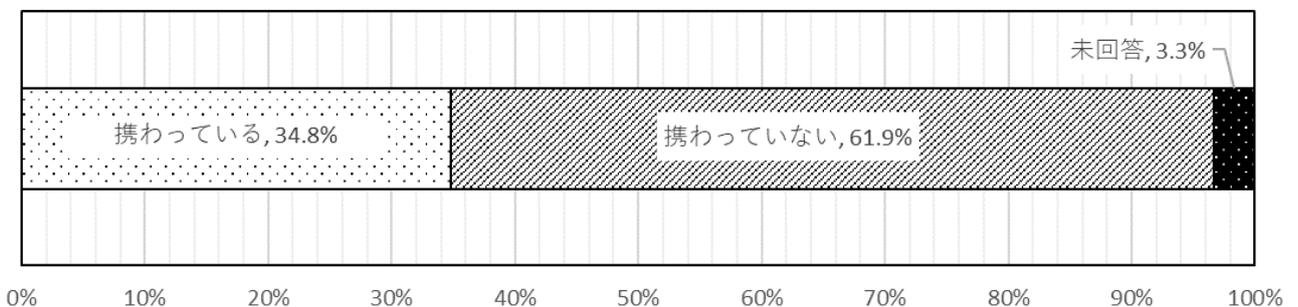
その他の意見:「地域性があり他の団体等となじまないから」及び「市が行うべき事業であるから」、他の団体等が入るとわずらわしいから

**問17 市内各地で自治会や民生委員、地域有志の方が主体となり「ふれあい・いきいきサロン」活動が行われていますが、皆さんはサロン活動に携わっていますか。**

(あてはまるものを1つ)

サロン活動に携わっているかについては、「携わっていない」が61.9%、「携わっている」が34.8%となっています。

地区別では、湊第2以外の地区は「携わっていない」が多くなっています。(田彦地区は同数)



■地区別

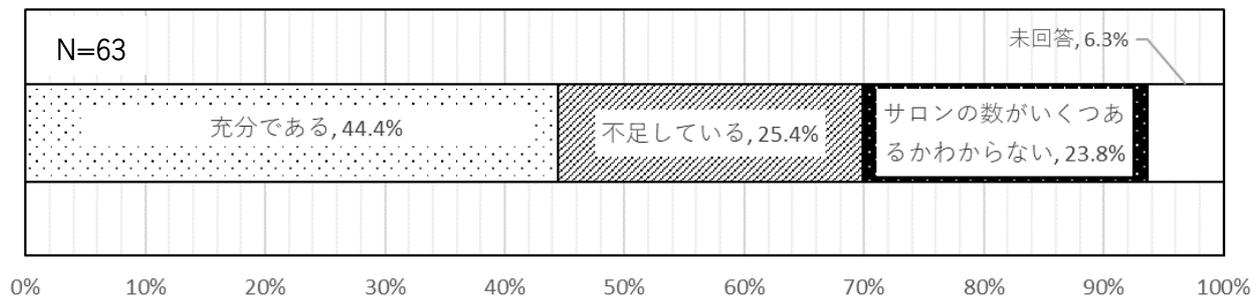
R5	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		8	26	34	24	17	24	21	12	15	181
携わっている	62.5%	26.9%	11.8%	29.2%	23.5%	45.8%	47.6%	66.7%	46.7%	34.8%	
携わっていない	37.5%	73.1%	88.2%	66.7%	64.7%	50.0%	52.4%	25.0%	46.7%	61.9%	
未回答	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	11.8%	4.2%	0.0%	8.3%	6.7%	3.3%	

■5年間との比較

5年前との比較	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		8	-6	0	6	-9	-5	-13	-7	-5	-31
携わっている		62.5%pt	-7.5%pt	-38.2%pt	-43.0%pt	0.4%pt	-2.5%pt	18.2%pt	-7.0%pt	16.7%pt	-8.1%pt
携わっていない		37.5%pt	10.6%pt	47.0%pt	44.5%pt	-12.2%pt	1.7%pt	-15.2%pt	3.9%pt	-23.3%pt	8.6%pt
未回答		0.0%pt	-3.1%pt	-8.8%pt	-1.4%pt	11.8%pt	0.8%pt	-2.9%pt	3.0%pt	6.7%pt	-0.5%pt

問18 問17で「1 携わっている」と回答した方にお伺いします。自分の地区内での「ふれあい・いきいきサロン」のサロン数は充分だと思いますか。(あてはまるものを1つ)

サロン数が充分だと思うかについては、「充分である」が44.4%、「不足している」が25.4%、「サロンの数がいくつあるかわからない」が23.8%となっています。



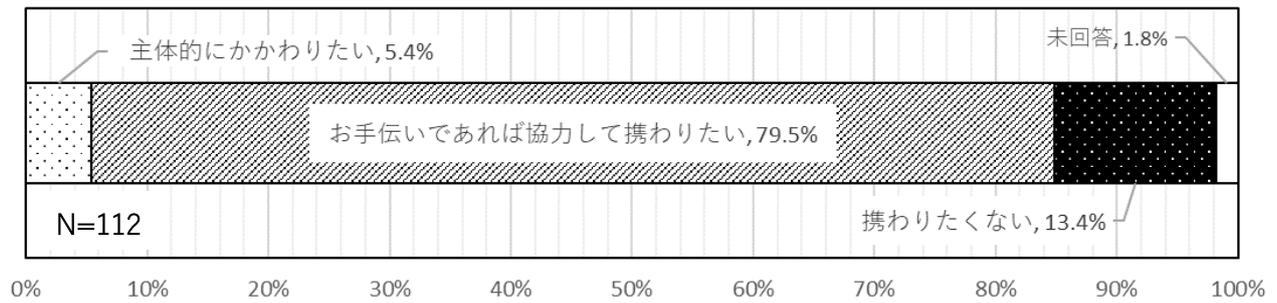
■地区別 (N数まとめ)

R5	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		5	7	4	7	4	11	10	8	7	63
充分である		1	5	2	4	2	4	5	4	1	28
不足している		1	1	1	2	2	3	3	1	2	16
サロンの数がいくつあるかわからない		2	1	1	1	0	4	2	1	3	15
未回答		1	0	0	0	0	0	0	2	1	4

問19 問17で「2 携わっていない」と回答した方にお伺いします。今後「ふれあい・いきいきサロン」に携わりたいと思いますか。(あてはまるものを1つ)

サロン活動に今後携わりたいかについては、「お手伝いであれば協力して携わりたい」が79.5%、「携わりたくない」が13.4%、「主体的にかかわりたい」が5.4%となっています。

地区別では、すべての地区で「お手伝いであれば協力して携わりたい」が一番多くなっています。



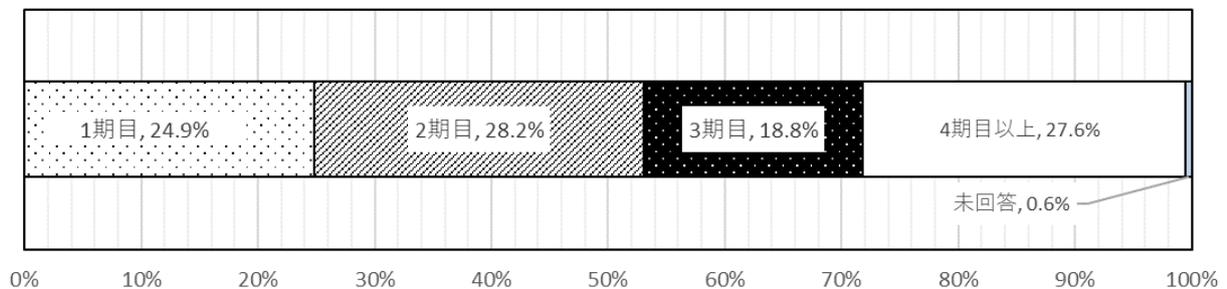
■地区別（N数まとめ）

R5	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		3	19	30	16	11	12	11	3	7	112
主体的にかかわりたい		0	0	3	0	1	0	2	0	0	6
お手伝いであれば協力して携わりたい		1	16	24	14	8	10	7	3	6	89
携わりたくない		1	3	3	2	2	1	2	0	1	15
未回答		1	0	0	0	0	1	0	0	0	2

6 民生委員児童委員の活動についてお伺いします。

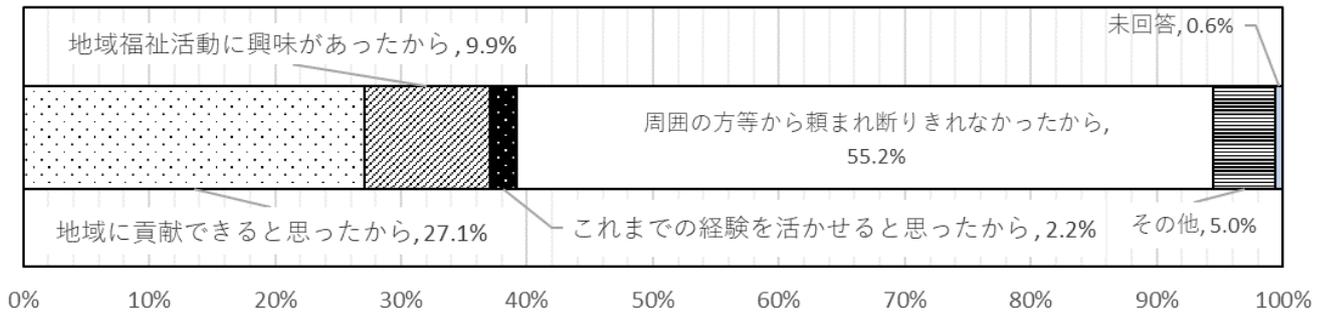
問20 民生委員としての活動は何期目ですか。（あてはまるものを1つ）

回答者の1期目、2期目、3期目、4期目以上の割合は、約20%~30%となっています。



問21 民生委員を引きうけた動機はなんですか。（あてはまるものを1つ）

「周囲の方等から頼まれ断りきれなかったから」が55.2%と過半数を占め、「地域に貢献できると思ったから」が27.1%、「地域福祉活動に興味があったから」が9.9%、「これまでの経験を活かせると思ったから」が2.2%、という結果となっています。



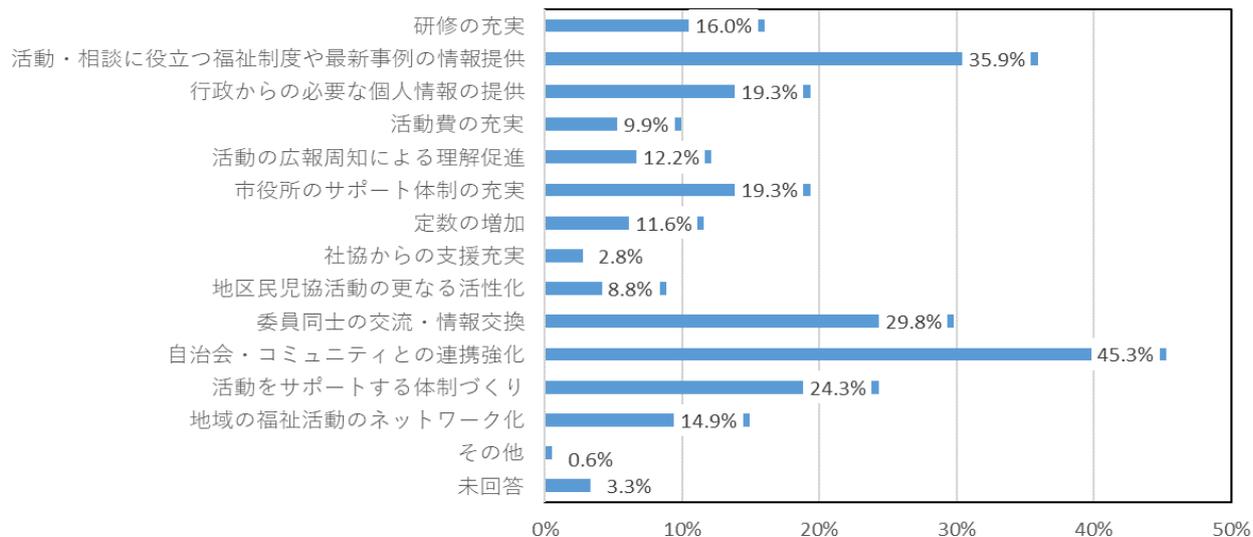
その他の意見：なり手がいない、前任者から依頼された時他に引き受けられそうな人がいなかった、地域の民生委員をしている友人から頼まれ、自分に出来る事ならばと始めました、自治会活動と協同で対応するため、自治会の会長が隣で前任者も知ってる人だったから  
 (各選択項目の複数選択があった。)

### ■地区別

R5	N	未回答	第1	第2	第3	前渡	佐野	湊第1	湊第2	田彦	合計
		8	26	34	24	17	24	21	12	15	181
地域に貢献できると思ったから		12.5%	11.5%	26.5%	37.5%	35.3%	16.7%	38.1%	8.3%	53.3%	27.1%
地域福祉活動に興味があったから		0.0%	19.2%	11.8%	8.3%	0.0%	12.5%	4.8%	16.7%	6.7%	9.9%
これまでの経験を活かせると思ったから		0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	5.9%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	2.2%
周囲の方等から頼まれ断りきれなかったから		75.0%	65.4%	50.0%	50.0%	52.9%	66.7%	47.6%	58.3%	40.0%	55.2%
その他		12.5%	3.8%	5.9%	4.2%	5.9%	4.2%	0.0%	16.7%	0.0%	5.0%
未回答		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.6%

### 問22 活動を行いやすくするためには、何が必要だと思いますか。(3つまで○)

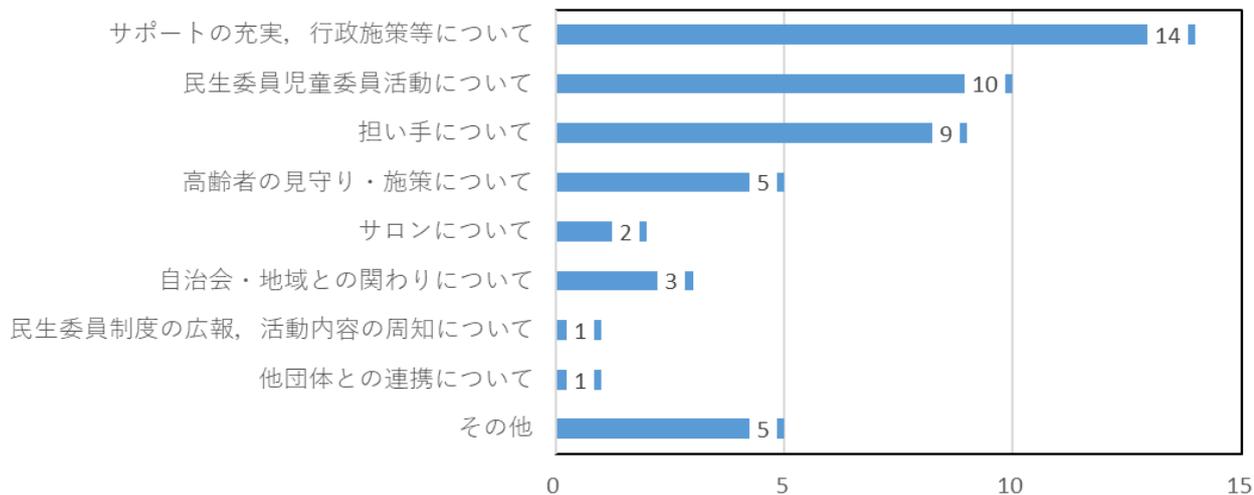
活動を行いやすくするために必要と思うことについては、「自治会・コミュニティとの連携強化」が45.3%、「活動・相談に役立つ福祉制度や最新事例の情報提供」が35.9%、「委員同士の交流・情報交換」が29.8%となっています。



その他の意見：活動を阻害する問題は特に感じない

### 問 2 3 民生委員児童委員活動について、ご意見・ご要望があれば自由にご記入ください。

民生委員児童委員活動についての自由項目は 50 人の方からご意見・ご要望が寄せられました。お寄せいただいたご意見・ご要望は内容に変更が生じない程度に一部語句等の修正を行っておりますが、原則そのまま掲載しておりますので、名称が異なっていることや誤字等もある場合がありますがご理解ください。



#### ◆サポートの充実，行政施策等について（14 件）

・「避難行動要支援者避難支援制度」において、民生委員として非常時に実行的にかかわっていくことができるのか分からない。理由としては、ひとりの民生委員が、数十人も担当していることと、自治会との連携態勢が具体的でないことがある。対象者を本当に支援が必要な人に絞るとともに、自治会との連携体制のいくつかの他市などのモデルについて市側から関係者へ紹介していただけたらありがたい。

- ・市の方に問い合わせをした時、よく担当者が席を外していると言われることが多いのですが、同じ課であればある程度仕事を共有して、返答できる体制にお願いします。
- ・具体的な事例を基に、活動記録等の書き方について教えていただきたい。
- ・役割の明確化。市と福祉の積極的活動と支援をもっと迅速に進め、援助してほしい。私たちは、橋渡しなのでから！！空地空室がたくさんあります。身近に集える場、いつでも誰でも気軽に、身近にちよっと集まれる公園、広場、会館（空室利用）を多くしてほしい。
- ・身近な事例をまとめた資料があったら参考にしたい。同じ地区の方達と、検討会を持ちたい。
- ・正直、なったばかりでわからないことだらけです。資料の多さにも閉口しています。もう少し簡潔で具体例の多い研修になるといいかなと思います。
- ・生活保護に新しくなられた方の情報提供について、お願いしたいことがあります。各課連絡票のコピーを送ってこられますが、電話番号を記入していただきたいです。できれば家周辺の地図と『この家』の印も。※間違っって他の家を訪問してしまったことがあり…借家などは分かりにくいので。
- ・誰もが安心して生活できる地域づくりの為に活動していますが、よく聞かれるのが、ゴミ出しの問題。手助けをしてあげたい気持ちはあっても、そこまで入っていきません。なんとか行政の方で考えていただけないでしょうか？
- ・一期目の活動が始まりました。地区内の担当を引き継ぎしましたが、留守の方も多く、まだお会いできていない方も半数位います。直接お会いできることがスタートと思うので、早くお会いできるように、市から情報や配布物をいただけるとありがたいです。
- ・一人暮らしの独居高齢者を対象に月1～2回程度の見守り訪問を実施しておりますが、私の感ずる要望・希望を申しますと手ぶらでの訪問、意味ないとは思いますが確かに声掛けし、本人が平穏な生活をおくっていること確認すること非常に大切なことであること理解しております、声かけきっかけのための媒体が必要かと考えております。例えば交通安全・詐欺防止・各種の機関紙・夜間光物・その他グッズなど入手できないものかと考えています。自治会対象でも構いませんが、対象者人数分だけでも月1～2回配布できれば種々注意喚起にもなり民児委員の活動に理解と感謝の気持ちが深まること考えています。検討方宜しくお願い致します。
- ・二期目ですが、コロナ禍で活動が思うように出来ていないと感じています。研修の企画など充実させたいと思います。
  1. 民生委員個々の識見&人格の向上への働きかけ(研修等)
  2. 周囲の環境に対応できる民生委員を目指す必要上、市主催セミナー等を紹介して欲しい(例 成年後見人制度、人権、環境、デジタル等々)
- ・12月に委嘱されたばかりで、まだ2ヶ月程度、ひとり暮らし対象者との接し方を含め不安ばかりです。新任教育の中に対象者に対する接し方に関する教育、指導もお願いしたい。
- ・新任で活動始めに当たり、研修は何からどんなふうにするかを指導してほしい。スタートアップのフォローをプログラムしてほしい。

#### ◆民生委員児童委員活動について（10件）

- ・単位民児協や連合民児協関係の職務が最近増しており、その活動だけで満足している自分がいます。研

修会などに参加することで、費用弁償がもらえる仕事をやった気になりそうですが、このような活動はあくまでもインプットに過ぎないことを自覚し、ひとり暮らし高齢者の人々に寄り添ったり、子育て支援活動といった、アウトプットが出せる活動をどう増やしていくかよく考えて行動しなければと思っています。が、なかなか実現は難しい。

- ・ 民生委員としてやりがいもあるが、連動しての仕事？（役割）が多く負担を感じる何でも民生委員にとの印象。
- ・ 民生委員としてどこまで深入りして良いか迷います。ついお節介すぎるかと反省します。手助けの境界が難しいです。
- ・ 活動を行う上で、どこまで援助・支援を行ったらいいのかわかってしまうことが多い。例えば個人情報等がからんでくることもあるので、どこまでふみこんでいいのかわかってしまう。
- ・ 少子高齢化、物価値上げに住みにくい世の中になり、昔は貧しくてもご近所のつながりがあった様に思えます。子育てしながら仕事をして定年延長して働く時代に、コミュニティを広げるには、時代に合った、地域のつながりが民生委員が担っていかなくてはと思います。
- ・ 定例会ごとに配布される市の紙袋は不要。  
節約した方が良い。  
広報誌は必要？カラー印刷の必要なし。号数減を望む。  
親睦会は縮小する。  
委員の「活動基準」を作成し、重点化する。  
委員の欠員が多い。対策の検討。
- ・ ①活動記録の集計などの事務や連絡網のIC化が必要。スピードアップと経費削減を進めるため  
②企業などで勤務しながら民生委員として活動している人でも参加しやすいよう、会議は必要最低限として平日を避けるか夕方以降に実施する。  
③ひとり暮らしの高齢者の対象年齢を敬老会対象者と同じにし、自治会に委ねたほうが良い。敬老祝賀会の折りにヒヤリングでき、避難行動要支援者の地域支援者からも情報収集できる。調査対象者にとっても個人情報の開示先を絞ることができるメリットがある。  
④地域にどのような障害者（とくに知的障害）がおられるのか情報開示してほしい。  
⑤障害福祉対象者への対応は、民生委員よりも専門知識を持つ市や県の職員が直接行った方がよいのでは？民生委員が対象世帯から話を聞いても、個々の障害についての知識がないと、正確に理解することは困難でしょう。
- ・ 民生・児童委員の活動を始めて数か月であり、ひとり暮らし高齢者の訪問しか行っていないが、高齢者から興味深いお話を聞いたり、福祉に関する知識を得るなど、良い勉強をさせていただいている。今後はお話を聞くだけでなく、困りごとのお手伝いがしたいと思っており、まずは、困りごとを相談されるような信頼関係を築くことを心掛けたい。また、将来的には、ひとり暮らし高齢者だけでなく、高齢者のご夫婦やひとり親家庭などの困りごとのお手伝いすることも考えており、行政からの情報提供等のご協力をお願いしたい。
- ・ 最初の二ヶ月は、安否確認とどのような人柄か民生委員に何を求めているのか知りたくて登録のひとり暮らし宅全員訪問。三ヶ月目に入り同じ様に安否確認の為に全員訪問すべきか、必要に応じ今後は何うのが良いかわかっていません。一度も会えて無い、ドア越し対応、会えても何か？という方、色々話し込む方という

っしかったです。民生委員の対応としては今後どのようにすれば良いのか教えてほしい

- ・ 弁済金を増やしてほしい。民生協力委員制度を導入してほしい。

#### ◆担い手について（9件）

- ・ なり手のない現状、今後の民生委員は無報酬で少額の活動費の支給だけでは、ますますやりがいを感じることが出来ず、続ける意欲も低下するのではと考える。高齢化、人材難を考えると若い方にも参加しやすい環境を考えていきたい。
- ・ 1. 後任の民生委員が見つからない。制度の抜本的改革が必要なのでは。  
2. 地域の福祉活動の経験がないまま民生委員になり2期目。独居老人の見守り活動以外に、どのような活動をするべきか制度的な枠組みは分かるものの具体的な活動に結びつける情報がない。
- ・ 委員のなりて不足。1期でやめてしまう。1番困っている事のように感じます。コロナの関係でいろいろな行事が中止になり、委員同志の交流が絶たれてしまっています。仕方ない事ですが、まずは委員同志が仲良く楽しく活動できる事が良いと思います。活動は無理をせず、「自分のできる範囲内であれば良い」と宣伝が必要になります。
- ・ 世帯数の少ない自治会においては、民生委員の後任者がなかなかおらず、退任を希望しても出来ない状況があると思います。逆に…。
- ・ 民生委員として70代前半で次の方に引き継げるような体制づくりにつとめてほしい。個人差はあるが、動ける方の確保が大切と考える。
- ・ 民生委員のなり手がいない。  
会議に係わる付属の仕事が負担になっている。  
設問が難しく答えがわからないものが多い。
- ・ 年々民生委員になる人が減ってきてます。ボランティアとは分かって活動を行っていますが、報酬が安すぎるのではないのでしょうか?お金の問題ではありませんが、これで、もう少し高ければ受けてくださる人が出てくると思います。
- ・ お世話になっております。やはり、人材の確保(民生委員児童委員のなり手不足)  
デジタル化(一人暮らし台帳等)、データで管理できると、助かります。
- ・ 民児委員等は一定の任期で代えていくことが望ましいと考えている。しかし、引き受けてがいないので交代できないでいる。
- ・ 現職でも活動が可能な取り組みを、各組織が考えていく必要があると感じている。  
負担の程度は地域差があるが、担当地区は民児委員よりも元気な方が多く、問題となることからは比較的少ない。

#### ◆高齢者の見守り・施策について（5件）

- ・ 自治会と連携した小地域ネットワーク（80才以上全世帯）の確立
- ・ 高齢世帯への自治会員のサポートをお願いしたい。乗り合いタクシー（バス乗り場まで遠い）、ゴミ出しの仕方（自分で出せない方もでてきている）など市で考えてほしい。
- ・ 少子化の一方で、高齢化がどんどん加速している様に感じられます。未来をになう子供達への支援も大

切ですが、高齢の方々に対する支援も同じ様に大切だと思うので、よろしくお願い致します。生きていて楽しいと思える市の元に活動することが希みです。

- ・引き継ぎで回った際、前任者は頼まれて猫の死骸を庭に埋葬したようで、ある高齢者から同様な事があったら同じくしてくれるかと尋ねられた。お断りしたが、民生委員はそのよう事までするのかと驚いた。前任者は善意で行ったものと思うが、自治会等の役員や個人としての活動もあり、高齢者にとっては民生委員活動との区別は難しいものと思われる。

民生委員活動を充実させる為にも、市にはファミリーサポーターのような高齢者向けの有償サービス制度とその充実を期待したい。

- ・ひとり暮らし高齢者台帳の整備をおこなっているが、調査を辞退している対象者が多い、自分は調査対象となる段階にはないと考えている対象者が多い。

『ひとり暮らし高齢者』の枠組みがずれているのかも知れない。

『70代以上のふたり暮らし高齢者』など、別な枠組みが必要だと考える。

#### ◆サロンについて（2件）

- ・余り高齢者さんについて問題がないので、多世代サロンを立ち上げ、8年になります。月に1~2回活動しています。自治会のみでは参加する方が年々少なくなってきたので、市内外とわず、参加ができるようにしました。役員の方々も年々、年をとり、後継者を見つけるのが大変です。サロンはイベント（講座、カルチャー教室、コンサート）を毎回開催していますが、皆さんとおしゃべりする時間が少ないので、昨年、9月から大人の食堂を立ち上げて月に1回近所のお店等で昼食、おしゃべりの会を開催しています。毎回10人以上の参加者がいまして、皆さん喜んで下さいます。
- ・地区に何ヶ所か誰もが入りやすい場所があったら良いと思います。（年齢関係なしで）

#### ◆自治会・地域との関わりについて（3件）

- ・自治会に所属しない人（高齢者も含め）の対応をどうするか、大きな課題である。
- ・お世話になります。ご指導ありがとうございます。自分の住んでいる隣近所との交流、自治会での創意工夫のある集いができる（体操、高齢者クラブなどは活動しているが）、また、集会場（今はない）がどの自治会にもあるといいと思います。
- ・自治会のある地域とない地域で活動に温度差が生じる。また、自治会があっても入らないかたが多い。したがって自治会の協力をもらいづらい。最近、聞いた話であるが子供会活動を止めるところもあるようです。コロナで活動停止状態にあったのでやむを得ないところもありますが子育て支援活動には協力頂ける団体だった気がします。

#### ◆その他等について（7件）

##### ■民生委員制度の方向、活動内容の周知について

- ・民生委員のなり手が不足している件について、民生委員の活動とは実際にどう言う活動をしているかが分からぬ事も1つの要因だと思います。活動内容をもっと幅広く理解してもらう為の広報も必要かなと思います。内容をきちんと理解してもらえれば、活動に共感してくれる人も増え、興味を持ち、社会

貢献したいと思う人も必ず出て来ると思います。

■他団体との連携について

- ・地域、市の団体が多いが connection が不足していると思う？また、色んな活動計画に参加しても、同じ年代（老人）ばかりで、世代を超えた交流も必要です。「市の職員はもっと外部に出て意見を聞く事」！！

■その他

- ・何もまだわからないままの活動ですが、皆様のご指導を受けて活動していきたいと思いますので宜しくお願い致します。
- ・民生委員業務に渡り、まだ十分に理解できていない。今後体験しながら学び、活動していきます。
- ・お世話様、ありがとうございます言葉を頂いた時、うれしく思います。
- ・新人1期目の民生委員です。自治会の役員もしていますので、いろいろと、協力できる事、地域の為に働かせて頂きます。微力ですが、先輩方の御指導を頂きながら頑張りたいと思います。
- ・1期目、新任のため、本アンケートも不透明。